

# 近畿



近畿の景況は、住宅建築が横這いとなったものの、個人消費が上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において衣料品、食料品が増加し、上向き。住宅建築は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、全体では横這い。設備投資は、製造業で投資を積み増す動きがみられ、上向き。公共工事は、国、独立行政法人等、府県、市町村いずれも減少し、弱含み。輸出は、鉄鋼、科学光学機器などが増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、電気機械、化学が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加したほか、ホテル稼働率も上昇し、好調を持続。雇用は、現金給与総額が増加したほか、新規求人数も増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢